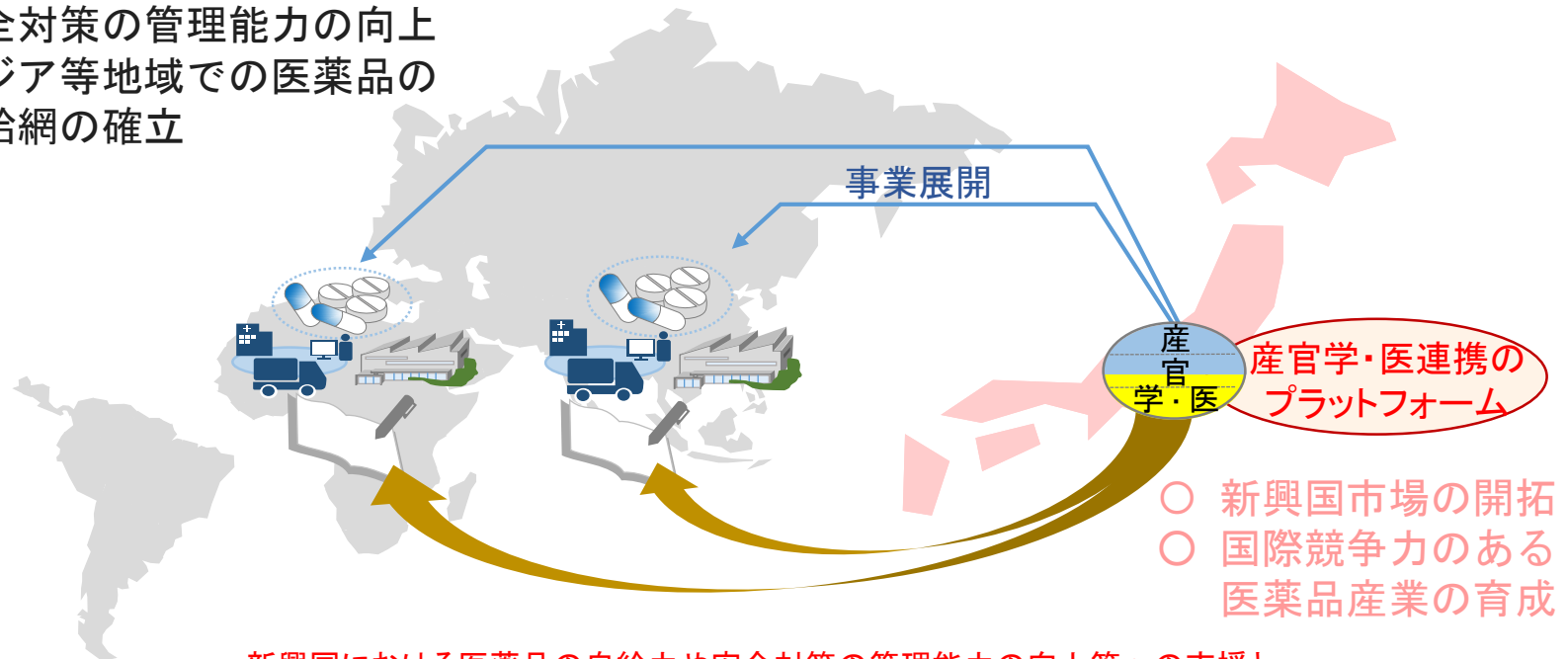


## 医薬品の新興国への展開 ポイント

- 日本の医薬品産業が新興国市場に展開するためには、新興国の医薬品の自給力の向上、安全対策の管理能力の向上等への期待に応える相互互恵的なアプローチが重要。
- そのためには、日本の医薬品企業等がこうした考え方の下、新興国での事業に取り組む場合、日本の政府、学会、医療者等が必要な支援を適切な形で行うパッケージ化の枠組みの検討が必要。例えば、産官学・医連携のプラットフォームの構築。

- 医薬品の自給能力向上
- 安全対策の管理能力の向上
- アジア等地域での医薬品の供給網の確立



新興国における医薬品の自給力や安全対策の管理能力の向上等への支援と  
日本の医薬品産業の展開のパッケージ化のイメージ図

# 産官学・医連携プラットフォームに係る全体イメージ図

